

事業報告書

事業名 「青梅・永山マスターズ ホームページ」



- 1 実施団体  
特定非営利活動法人 青梅まちづくりネットワーク
- 2 担当課  
公園緑地課
- 3 実施時期  
2012年9月～2013年2月（※3月以降も継続）
- 4 参加者
- 5 実施場所  
主にインターネット上
- 6 事業の目的  
永山に関する情報を掲載したホームページの作成・運営することにより、市内外により広く、永山について認知してもらう
- 7 役割分担
  - ・団体の役割  
企画立案、取材、記事執筆、ホームページの作成・運営、その他
  - ・担当課の役割  
企画立案、取材、記事執筆、資料提供、取材対象者との接触補助、市役所内での情報流通の仕組みの整備・調整、その他

## 8 事業の効果（どのような地域課題が解決できたか）

報告書の提出時（2013/3/13 現在）には、対外的な効果の測定・評価等はできません。

関係者内では、永山をアピールしていくためのアイデアなどが積極的に検討されるようになってきており、そうした点からして、今後、さまざまな効果が出てくるものと考えています。

## 9 目標達成

事業の目標：

ホームページを通じ、より広く永山のことを知ってもらう

目標の達成具合：

報告書の提出時（2013/03/13）は、ホームページの公開前ということもあり、対外的な達成度の測定・評価等はできません

## 10 事業の実施内容

2012/9/21 キックオフミーティング～基本的な企画の確認

2012/9 以降～ 記事作成のための取材開始／執筆開始

2013/2/12 オープン直前全体ミーティング～今後について

2013/3/1 ホームページ仮オープン(<http://ome-nagayama.com/>)

2013/3/15 ホームページ公式オープン

2013/3 以降～ コンテンツは随時、更新していく予定

## 11 実施団体と担当課の事業評価

4 はい 3 どちらかといえば「はい」 2 どちらかといえば「いいえ」 1 いいえ

調査項目	団体	担当課
(1)事前の話合いを十分に行い、役割分担は明確になっていた	3	3
(2)事業に最もふさわしい協働形態が選択された	3	3
(3)協働の役割分担は適切だった	2	3
(4)協働相手は適切だった	3	3
(5)対等な立場での協力関係を築けた	3	4
(6)協働相手の自主性・自立性は尊重された	4	4
(7)事業実施は円滑になされた	2	2
(8)設定した目標が達成された	3	3
(9)協働で行うことにより効果がある事業だった	2	3
(10)今後の課題と改善策をお互いに話し合った	3	3

## 12 まとめ（今後の課題や改善点など）

本事業「青梅・永山マスターズ ホームページ」は、単発のイベントや印刷物のような成果物などとは異なり、継続的な活動が望まれる事業です。つまり、にわかに完了することのない事業であり、2013/3/13の報告書の提出時点では、ここまでの経過報告（主にはホームページの公開についてのアナウンス）をさせていただくに過ぎません。

ホームページを公開し、少しでも多くの方々にアクセスしていただき、永山のことを認知していただき、ご意見やご提案、ご批評などを頂戴する中で、よりいっそうコンテンツを充実させ、関連する新たな企画を生み出し、全体としてさらに発展させていくことが今後の目的です。ゆえに、本事業において当NPOと市との協働・協業が本格的に動き出すのは、まさにこれからということになります。各位のご協力を大いに期待するところです。

（NPO 法人青梅まちづくりネットワーク 代表理事 村野公一 記）

## 13 その他